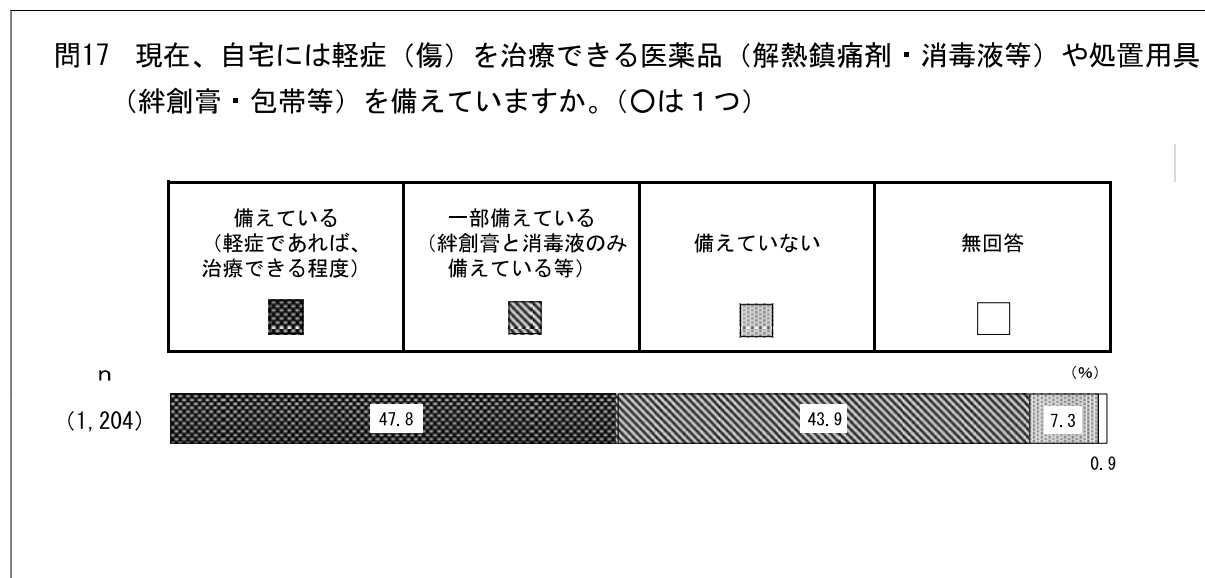


(6) 自宅にて軽症（傷）を治療できる医薬品や処置用具の備えについて

問17 現在、自宅には軽症（傷）を治療できる医薬品（解熱鎮痛剤・消毒液等）や処置用具（絆創膏・包帯等）を備えていますか。（○は1つ）



自宅に軽症（傷）を治療できる医薬品や処置用具を備えているかたずねたところ、「備えている（軽症であれば、治療できる程度）」(47.8%)は5割近くと最も高くなっている。次いで、「一部備えている（絆創膏と消毒液のみ備えている等）」(43.9%)、「備えていない」(7.3%)と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると「備えている（軽症であれば、治療できる程度）」は女性が男性より9.5ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると「備えている（軽症であれば、治療できる程度）」は女性30歳未満が最も高く、6割を超えている。一方、「一部備えている（絆創膏と消毒液のみ備えている等）」は男性40～49歳が最も高く、6割近くとなっている。

区別でみると大きな差はみられない。

